

東京の奥座敷へ避暑を兼ねてフラワーハイク 御岳山のレンジショウマ

実施日 2018年8月18日(土)
 天候 晴れ
 リーダー 涌井 良明
 参加者 福島政幸、涌井良明、山崎富美恵、石附智江、渋谷賢寿、渋谷京子、遠井謙策、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、徳山敬子、白石佐恵、G(清水久子) 計13名
 費用 1,840円(新宿起算)
 タイム 御嶽駅(8:45~55)ケーブル下(9:05~20)山頂駅(9:30~45)レンジショウマ群生地(9:50~10:25)七代ノ滝(11:15~30)天狗岩(11:30~40)東屋(12:05~40昼食)綾広ノ滝(12:45-55)奥の院分岐(13:17)長尾平(13:20~40)裏参道分岐(13:50)ケーブル下駅(14:30~40)ケーブル下BS(14:45)御嶽駅(14:55~15:24)立川(16:16)

暑さも一服した週末移動性高気圧も張り出してカラリと晴れて暑気払いには絶好の条件となった。

花見物のハイカーで満員の臨時バスでケーブル下へ。ピストン運転で予想より時間も食わずに山頂駅。流石に直射日光は暑いがまあまあ快適だ。

広場から右手僅かでレンジショウマ群生地入口、少し登って群生地だが、今年一面に咲いているという状態ではない、まだ少し時期が早いようで蕾も目立つ。それでもあちこちに恥ずかしげに下を向いて咲いてるよー！と言っている？花たちも多い。負けず劣らず自慢の



レンズを一心不乱に彼らに向けて格闘しているハイカーの多いことか…
 もちろん我々も仲間入りして、よいつくばる体制でレンズを上

これぞの一枚を撮るべく参戦した。皆さんこれぞの1枚撮れましたか？
 およそ30分程で切り上げて群生地ピークの神社から移動開始、いつもの参堂の舗装路の照り返しはやはり暑い

の暑さと比べれば今日は多少は避暑になか
 るかもね。山頂神社はパスして長尾平か
 ら七代ノ滝へ下り道に入る思いのほか足



場に苦勞で
 するんたか
 っとな？
 下り切っ
 僅か七
 代ノ滝だ、

涼しさとマイナスイオンでほっとする。写真と貴重なスイカの差入で元気をもらって、次に向かう。が、ここからの登返しが今日一番の急登(^^;)鉄階段〜木の根〜階段とライトハイクと油断していた気分がすっ飛んでしまう。

やっとしてさ登り切って天狗岩で一息、ここまではロックガーデンに向い一旦下って飛石で沢を渡り変えしな



がら東屋の河原へ。丁度昼時もちろん昼食になる、木陰と沢音、微風も抜けて避暑ランチ、デザートもついて快適だった、差入ありがとうございました。



食後沢沿いに進んで綾広の滝、水量もそこそこで気持ちが癒やされる。水際で集合写真も撮って、あとは帰路になる。

大岳山への縦走路に出でて御岳へと戻る。長尾平で再度のデザートタイムをとって、裏参道

分岐でケーブル下山組と分れて一気に参道を下ってケーブル下駅で再び合流、みなさんオツカレサマでした。今日は天気に恵まれて、副題通りなございました。こぶし会は楽しくなくっちゃ！？



みなさんありがとうございました。

(記・涌井 良明)
 (写真提供・伊藤 久雄)